

## 人が神になるのではない、 神が人になったのだ

(ヨハネ一・一ほか)

日曜はともかく、平日牧師は何をしているのか。不思議に思っている人もいるようです。まあ、いろいろ(?)やっています。その中に「ことばを探す」という作業があります。「ことわざ」やら「名言」「格言」などを集めては調べを繰り返すのです。時には町で流れている歌やテレビのCMも参考にします。そんなところからお話の題が出てくるわけです。今日のお題もそうした名言を使って造りました。それはサッカー界のレジエンド、F・ベッケンバウアーの名言「強いものが勝つのではない、勝ったものが強いのだ」です。確かに「あのチームは強いよ」と言われているところに勝てば、それまでの成績は関係なく「強い」と認められますよね。

それはさておき今日の夜はクリスマス・イブ。イエス様がこの世にお生まれになったことを記念する夜ですが、このイエス様、聖書は彼を神さまだ言っています。しかし彼は神になったのでしょうか。それとも最初から神だったのでしょうか。

### 一、人が神になるという「考え方」

私たちが生きているこの日本では、神が人になるというよりも、人が神になるという考え方が一般的です。神社を見てみましよう。神社の中には大きな業績を上げたり、悲しい死を遂げた人間を神さまにしているところが数多くあります。受験生に人気の北野天満宮に祭られているのは菅原道真、出世の神様といえば日光東照宮の祭神、徳川家康、そしてもう一つ、地元日高の高麗神社も忘れてはいけません。朝鮮半島からやってきた若光さんとその仲間たちが苦勞して開拓した功績をたたえ、いつしか開運出世の神社になり、戦後、ここに多くの政治家が参拝して総理大臣になったこともあって今ではすっかりパワースポットになっているそうです。こうした文化の中に生きていますから、私たちは人よりちよつとすごいとか、偉いということがあるとすぐに「神さま」だと言っわけです。「打撃の神様」「寿司の神さま」そして今もつばら「ひふみん」と呼ばれている加藤一二三さんもかつては「秒読みの神さま」とよばれていました。また芸能界でも「神7(AKB)」「乃木坂七福神」「神」対応ということばもありますから、こうした考え方は私たちの国ではごく普通のことになります。

### 二、神が人になったという「出来事」

ではイエス様はどうでしょうか。何か偉大なことをしたから多くの人がイエス様を神さまにして拝んだのでしょうか。あるいは十字架の上で死ぬという、悲しく辛い死を追悼しなければ不幸が起こるので、イエス様の怒りを鎮めるために弟子たちはイエス様を祀ったのでしょうか。

そうではありません。先ほど読んだ聖書に注目してみると三つのことが解ります。まず世界の初めから神と共にあった「ことば」は神であること(一節)。次にその「ことば」は人となつてわたしたちの間に住んで下さり(一四節)、また恵みとまことに満ちていたこと。(一六、一七節)第三にその「ことば」と言われる方の名は「イエス・キリスト」だということです。クリスマスは立派なことをした偉い人であるイエス様が神になったことを記念するのではなく、もともと神のひとり子であられたイエス様が、私たち人間に恵みを与えるために、人間のかたちをとつて下さったことを祝う、そういう日なのです。これはすばらしいことです。というのも、もし人間が神さまになるのだとしたなら、その神さまはせいぜいある部分において優れているという、せいぜい「〇〇の神さま」程度の存在にしかなり得ません。しかし聖書の描くイエス様は神そのものであり、そのお方があらゆる問題を解決するために人間の姿を取つてこの世に來られたのです。

イエス様を信じるとこの偉大な神の力に頼つてよく生きることが出来るのです。

\* \* \*

音楽大学を首席で卒業後、ある財団の奨学金を受けてドイツに留学したクラリネット奏者の女性がいました。人から見れば羨ましがられるような経歴を持つていましたが、食うか食われるかの実力勝負の中、強いストレスを感じるようになり、ついには舌の筋肉がこわばり、楽器も吹けずにベッドに寝転がるだけの無気力な日々を過ごすようになってしまいました。そんな時彼女はクリスチャンの友人の勧めで聖書を学ぶチャンスを得ました。最初は何か受け入れられないものを感じたようですが、牧師の「イエス様があなたを愛して下さいたことは事実として十字架によつて示されています。だから浮き沈みする自分の感情ではなく、このイエス様を信じましょう」というアドバイスに背中をおされて信仰の道に入りました。それから三年、彼女、松永桃子さんは救いの喜びに満たされ、クラリネット奏者として活躍中です。皆さんは先週ミュージカルで歌った「一番初めのクリスマス」を覚えていませんか。そう「♪クリスマスは神さまが一人子のイエス様を世界中のみんなのために遣わされた日」です。ハレルヤ！

メリー・クリスマス！